

長野県出資等外郭団体改革状況検証シート (公益・特別法人用)

【対象決算年度:平成20年度】

1 団体の概要

団体名 (所在地)	財団法人 長野県林業用苗木安定基金協会 (長野市中御所字岡田30-16 長野県林業センタービル内)		代表者	理事長 富澤 修一	
設立根拠	整備法	設立年	昭和57年	県所管部局 (課)	林務部(森林づくり推進課)
設立の沿革	設立目的(寄付行為・定款上) 長野県で生産され、出荷される林業用優良苗木の計画的な生産と需給の安定を図り、もって苗木生産経営の安定と造林事業の推進に寄与することを目的とする。 具体的な事業内容 1 残苗補償のための基金の造成及び管理 2 優良種苗木造林の普及に関する事業 3 種苗の生産及び出荷の総合調整に関する調査研究 4 優良種苗木の生産及び管理のための技術指導 事業執行状況を示す主な指標 残苗補償量(金額) H16...14,100本(643,200円) H17...44,900本(2,001,600円) H18...22,500本(1,028,500円) H19...15,000本(660,000円)				
基本財産(円)	40,000,000	うち県の出 捐額(円)	30,000,000	県出捐率 (%)	75.0%
				主な出捐者・出捐額(円)・出捐率(%) 生産者 10,000,000円 25%	

\* 役員員数は各年度当初現在、平均年齢及び平均年収は平成20年度当初現在

役員数	年 度		H17	H18	H19	H20	
	役員数	常 勤	うち県職員	1	1	1	1
非 常 勤		うち県職員	0	0	0	0	
職員数	常 勤	うち県職員	9	9	9	9	
	非 常 勤	うち県職員	2	2	2	2	
常勤職員計			1	1	1	1	
非常勤職員計			0	0	0	0	
県職員計(非常勤役員除く)			0	0	0	0	
役員平均年齢	66.5	役員平均年収(千円)	-	職員平均年齢	-	職員の平均年収(千円)	-

\* 次表は19年度の状況で、( )内は18年度 6月末決算のため19年度を記入 (単位:千円、%)

収益等状況	19年度		18年度		費 受 入 状 況	19年度		18年度			
経常収益(A)	1,433	(1,407)	1,433	(1,407)		県 費	補助金	0	(0)	0	(0)
経常費用(B)	1,520	(1,943)	1,520	(1,943)	事業費		0	(0)	0	(0)	
経常損益(A)-(B)	87	( 536)	87	( 536)	運営費		0	(0)	0	(0)	
当期損益	87	( 536)	87	( 536)	入 状 況	交付金	0	(0)	0	(0)	
公益事業比率	51.8	(61.8)	正味財産比率	100.0		(100.0)	負担金	0	(0)	0	(0)
経常比率	94.3	(72.4)	流動比率	流動負債なし		流動負債なし	委託料	0	(0)	0	(0)
人件費比率	39.5	(30.9)	固定比率	99.9		(99.9)	貸付金	0	(0)	0	(0)
管理費比率	48.2	(38.2)	固定長期適合率	100.0		(99.9)	出捐金	0	(0)	0	(0)
事業支出伸び率	1.8	( 8.9)	借入金依存率	0.0		(0.0)	損失補償年度 未残高	0	(0)	0	(0)
補助金等比率	0.0	(0.0)					人件費関係費 用(再掲)	0	(0)	0	(0)

民間(NPO含む)との競合状況

山行苗木の残苗補償を行う機関は他にはないことから競合はないと思われる。

2 団体の改革推進の状況

改革基本方針	県関与は今後も行わない
--------	-------------

改革基本方針		実 施 状 況	
実施年月		実施年月	
	今後とも自立した運営を維持する。		

経営計画等の策定状況	残苗補償が対象となる苗木(ヒノキ外)は、造林者と作付協定をした苗木が対象となり、経済動向により造林計画に変動が生じた時、補償となるため、補償額をあらかじめ推定することが困難で、中長期的な経営計画は策定していない。
情報公開の取組状況	県庁に設置されている「行政情報センター」に資料提供を行い、事業計画及び財務状況等を公開している。

監査等結果	監査委員事務局監査結果(平成20年度) 指摘事項等なし
-------	--------------------------------

団体の課題等	(団体記載欄)	(県記載欄)
生産者の減少が課題であるが、今後も優良な苗木が需給できるよう協会として事業に取り組む。		造林用苗木の計画的な生産と需給安定を図るため需給調整を行っているが、生産者の減少及び後継者の確保が課題

〔財務の状況〕(公益・特別法人用)

団体名:財団法人長野県林業用苗木安定基金協会

正味財産増減計算書

(単位:千円)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度
一般正味財産増減の部	経常増減の部			
	経常収益 (A)	1,545	1,407	1,433
	うち基本財産運用益	545	574	566
	うち受取会費	1,000	833	866
	うち事業収益			
	うち受取補助金等			
	うち受取国庫補助金			
	うち受取県補助金			
	うち受取市町村補助金			
	経常費用 (B)	2,922	1,943	1,520
	うち事業費	2,182	1,201	788
	うち公益事業費	2,182	1,201	788
	うち給料手当			
	うち管理費	740	742	732
うち役員報酬				
うち給料手当	600	600	600	
経常増減(損益)額 (C)=(A)-(B)	1,377	536	87	
経常外増減の部				
経常外収益 (D)		0	0	
経常外費用 (E)		0	0	
経常外増減額 (F)=(D)-(E)	0	0	0	
一般正味財産増減(当期損益)額 (G)=(C)+(F)	1,377	536	87	
一般正味財産期首残高 (H)	7,654	6,277	5,741	
一般正味財産期末残高 (I)=(G)+(H)	6,277	5,741	5,654	
指定増減正味の部				
受取補助金等	0	0	0	
うち受取国庫補助金				
うち受取地方公共団体補助金				
当期指定正味財産増減額 (J)	0	0	0	
指定正味財産期首残高 (K)	40,000	40,000	40,000	
指定正味財産期末残高 (L)=(J)+(K)	40,000	40,000	40,000	
当期正味財産増減額 (M)=(G)+(J)	1,377	536	87	
正味財産期首残高 (N)	47,654	46,277	45,741	
正味財産期末残高 (O)=(M)+(N)	46,277	45,741	45,654	

貸借対照表

		平成17年度	平成18年度	平成19年度
資産	流動資産	104	22	29
	うち現金預金	104	22	29
	固定資産	46,173	45,719	45,625
	基本財産	40,000	40,000	40,000
	うち土地			
	うち投資有価証券	39,861	39,861	39,861
	特定財産	6,173	5,719	5,625
	うち退職給与引当資産			
	うち減価償却引当資産			
	その他の固定資産			
資産合計	46,277	45,741	45,654	
負債	流動負債	0	0	0
	うち短期借入金			
	うち未払金			
	固定負債	0	0	0
	うち長期借入金			
うち退職給与引当金				
負債合計	0	0	0	
正味財産	指定正味財産	40,000	40,000	40,000
	うち基本財産への充当額	40,000	40,000	40,000
	うち特定資産への充当額			
	一般正味財産	6,277	5,741	5,654
	うち基本財産への充当額			
うち特定資産への充当額	6,173	5,719	5,625	
正味財産合計	46,277	45,741	45,654	
負債及び正味財産合計	46,277	45,741	45,654	